

**「長野県熱中症対策パッケージ2026」
～災害級の暑さから県民を守る～**

**令和8年6月
長野県**

災害級の暑さから県民を守る【長野県から県民の皆さまへのお願い】

災害級の暑さから自分や家族を守るために

近年、これまでに経験のない危険な暑さが続いています。
熱中症は、屋内外を問わず、誰にでも起こり得る身近なリスクです。

①ご自身での対策、 ②家族や地域での声掛け・見守り、 ③「涼みどころ」の利活用 を



① ご自身での対策

- ・ のどが渇く前に、こまめな水分・塩分補給
- ・ 室内でもエアコン等を適切に使用（※室内での発症増加）
- ・ 外出時は無理をせず、暑さを避ける行動を
- ・ 熱中症（特別）警戒アラート発表時は、**不要不急の外出を控え、命を守る行動**をお願いします。

② 家族や地域での声掛け・見守り

- ・ 高齢者、乳幼児、障がいのある方は特に注意が必要です。
- ・ 「大丈夫？」のひと声が早期対応につながります。高齢者などへ、地域での見守りを

③ 「涼みどころ」を積極的に利活用

自治体等が提供する「涼みどころ」をご利用ください（のぼり旗が目印!!!）。

- ・ **クールシェアスポット**：どなたでも自由に涼んでいただけます。
<https://www.pref.nagano.lg.jp/zerocarbon/sho-ene/coolshare.html>
- ・ **給水スポット**：無料で飲水を提供しています。
<https://www.pref.nagano.lg.jp/haikibut/kurashi/recycling/shigen/kyusuispot.html>
- ・ **クーリングシェルター**：熱中症特別警戒情報発表時等に市町村が開設します。
https://www.wbgt.env.go.jp/heatillness_shelter.php



災害級の暑さから県民を守る【長野県から市町村等へのお願い】

災害級の暑さから家族や地域を守るために

熱中症は、短時間でも命に関わります。高齢者などに身近な行政等による対応が極めて重要です。

① 見守り・声掛け体制の強化

- ・家族や地域での日頃からの声掛け・見守り体制の構築への支援
- ・こまめな水分補給、エアコンの使用など、基本的な熱中症対策の住民への注意喚起をお願いします。

② クーリングシェルターの指定促進や、有効活用に向けた住民への周知

《指定済市町村の皆さま》

- ・シェルターの住民への周知について、さらなる発信
- ・シェルターの更なる指定の促進に向け、事業者等と協働のもと対策の強化をお願いします。

《未指定市町村の皆さま》

- ・熱中症特別警戒アラート発表時の住民の命を守るため、早期指定の検討をお願いします。

③ クールシェアスポット・給水スポットの有効活用に向けた住民への周知

- ・クールシェアスポット・給水スポットの活用
- ・さらなる住民への周知や市町村での設置に向けた協力をお願いします。

【長野県から事業者の皆さまへのお願い】

従業員の命と事業を守るために

近年の暑さは、職場においても重大な危険。現場で確実な対策の徹底をお願いします。

① 職場における熱中症対策の徹底

- ・熱中症対策の義務化内容の確実な実施
- ・こまめな水分補給など、基本的な熱中症対策の従業者等への注意喚起をお願いします。

② クーリングシェルターやクールシェアスポット、給水スポットとしての協力

- ・熱中症対策のための「涼みどころ」として、事業者の皆さまのご協力をお願いします。

災害級の暑さから県民を守る長野県熱中症対策 (施策パッケージ2026)

(注)

- ◎ 市町村、事業者等の協力を得て推進
- 市町村の協力を得て推進
- 事業者等の協力を得て推進
- ・ 県職員の熱中症対策施策形成

【健康づくりの推進】

- ◎ 正しい熱中症対策の理解の促進
- ◎ こまめな水分、塩分補給など対策の浸透

【高齢者・子ども等の見守り】

- ◎ 熱中症リスクの高い高齢者等への啓発
- ◎ 高齢者の家族等広く県民への、
見守り、声掛けなどの体制強化
- ◎ 学校、フリースクール等での熱中症対策
「学校危機管理マニュアル作成支援」
- 保育施設、放課後児童クラブ等
への熱中症事故防止の注意喚起
- ◎ #7119 長野県救急安心センター
- ◎ #8000 小児救急電話相談事業

【職場における熱中症（労災）対策】

- 事業者に対する熱中症対策の周知
- 事業者への熱中症対策講習会の実施
- 各分野（農林業等）特有の対策強化

災害級の暑さから
県民の命、健康を守る

- ◎ クールシェアスポットの設置、利用促進
- ◎ 給水スポットの設置、利用促進

- ◎ クーリングシェルターの指定促進
- ◎ 住環境、施設へのエアコン設置
- ◎ 学校等施設の環境整備

【熱中症対策環境整備】

- ◎ 『ゼロカーボン戦略』の強力な推進
- ◎ 気候変動への適応の推進
- ◎ エネルギー転換の推進

【気候変動・プラごみ対策】

【広報・発信の強化】

「伝わる広報」、「見える媒体」

- ◎ 信州くらしのマップへの「涼みどころ」等一元掲載
- ◎ 「涼みどころ」等のアピール（のぼり旗作成）
・ 全県職員が熱中症対策の基礎知識を習得し施策形成
- コンビニ等とも連携した、伝わる広報の実施



災害級の暑さから県民を守る熱中症対策(対象別アプローチ)

県民全体へのアプローチ

具体的取組	<ul style="list-style-type: none"> ・熱中症(特別)警戒アラートの伝達・周知【危機管理部】 ・継続的な発信による、こまめな水分補給、エアコンの適切な使用等の基本的な熱中症対策の徹底【健康福祉部、環境部 等】 	
連携団体等	<ul style="list-style-type: none"> ・報道機関等 ・市町村、消防機関 	<ul style="list-style-type: none"> ・包括連携協定締結事業者 等 ・環境省、厚生労働省 等関係省庁

対象別アプローチ

主な訴求対象	子ども (学校・スポーツ)	家庭、地域		職場 (労働者・農業従事者等)
		高齢者・乳幼児等 (ハイリスクの方)	高齢者の家族等	
取組の方向性	<ul style="list-style-type: none"> ・児童生徒の健康被害防止 ・熱中症予防運動指針(日本スポーツ協会)の遵守 	<ul style="list-style-type: none"> ・自らの命を守る行動の徹底 ・こまめな水分補給、エアコンなどの適切な使用 	<ul style="list-style-type: none"> ・適切な熱中症対策を行っていない傾向のある高齢者等への声掛け、見守り体制の構築 	<ul style="list-style-type: none"> ・職場での熱中症対策の徹底 ・リスクの高い事業所での更なる注意喚起
具体的取組	<ul style="list-style-type: none"> ・「学校における熱中症対策ガイドライン作成の手引き」の周知 ・保健体育科主任への注意喚起【教育委員会】 ・地域クラブ活動指導者への注意喚起【教育委員会、観光スポーツ部】 ・小児救急電話相談事業#8000【健康福祉部】 	<ul style="list-style-type: none"> ・健康増進【健康福祉部】 ・熱中症予防の普及啓発・注意喚起【健康福祉部、環境部等】 ・クーリングシェルターの指定促進【健康福祉部】 ・クールシェアスポット・給水スポットの設置、利用促進【環境部】 ・信州くらしのマップ利用促進【健康福祉部・環境部】 	<ul style="list-style-type: none"> ・熱中症対策セミナーの開催等での周知【健康福祉部、環境部等】 ・コンビニとの連携や、県SNS等を活用した広報【企画振興部、健康福祉部、環境部、農政部 等】 ・長野県救急安心センター#7119【健康福祉部】 	<ul style="list-style-type: none"> ・職場における熱中症対策義務の周知、国のエイジフレンドリー補助金の活用に向けた周知【産業労働部】 ・特に熱中症リスクの高い業種、事業所への周知【産業労働部、農政部、林務部、建設部、健康福祉部等】 ・農業従事者向け注意喚起(研修会の開催、ポスターの配布)【農政部】 ・林業従事者、木材・製材業従事者向け注意喚起(チラシの配布等)【林務部】
連携団体等	<ul style="list-style-type: none"> ・私立、市町村立含む学校 ・中体連、高体連、高野連等 ・文部科学省、スポーツ庁、子ども家庭庁、環境省 ・消防機関 	<ul style="list-style-type: none"> ・市町村 ・クールシェアスポット等協力企業 ・厚生労働省、環境省 	<ul style="list-style-type: none"> ・市町村 ・広報・対策協力企業 ・厚生労働省、環境省 	<ul style="list-style-type: none"> ・長野労働局 ・JA等 ・木材協同組合連合会等 ・農林水産省、環境省